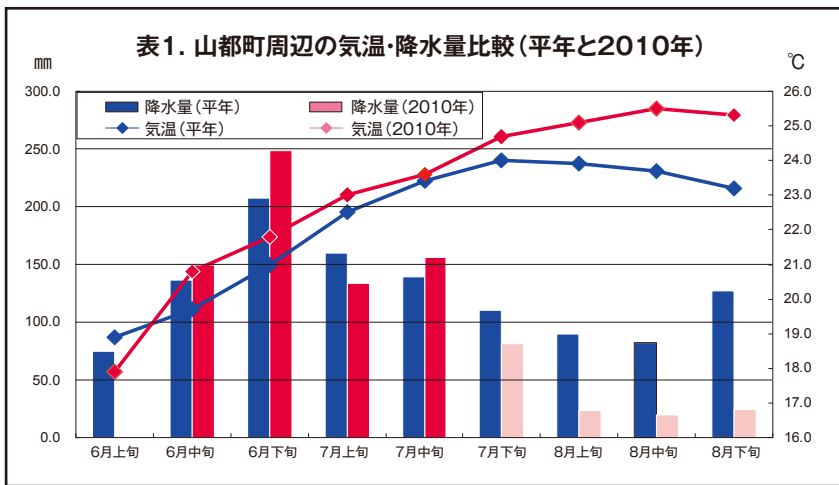


2010年過酷な条件下でも安定した生育を見せました!

あじたま
熊本 味珠 キャベツ

山都町は熊本県東部、阿蘇南外輪山の標高300~900mに位置し、九州における夏キャベツの重要な産地のひとつとなっています。しかし、近年は夏季の高温、多雨が原因で歩留まりが低く、出荷数量が伸び悩んでいます。特に8、9月出荷のキャベツ出荷数量の落ち込みは激しく、生産者は歩留まりを確保できる品種を常に求めています。

山都町周辺は、2010年6月~8月にかけて平年を上回る暑さに見舞われたほか、梅雨時期には平年を上回る降水量が観測される(表1)など、キャベツ生産には特に過酷な年となりました。



この条件のもとで、山都町において8、9月キャベツの品種比較試験が行われ、結果は表2のようになりました。秀品率(歩留まり)の項で、「味珠」は試験に供試された6品種中最高の評価でした。

表2. 8、9月どりキャベツ品種比較試験(秀品率)

5月6日播種、8月19日収穫		6月7日播種、10月1日収穫	
品種名	秀品率	品種名	秀品率
味珠	92%	味珠	88%
他社 R種	90%	他社 R種	72%
他社 S種	46%	他社 S種	80%
他社 N種	66%	他社 N種	0%
他社 T種	62%	他社 T種	78%
他社 Y種	40%	他社 Y種	74%



球内部のバランスに優れる「味珠」

※8、9月どりキャベツに関する山都町での試験結果(2010)より

2011年の初夏まで阿蘇山の周辺産地で普及展開を行います。
過酷な条件が予想される8、9月収穫でも歩留まりの高い『味珠』に、ぜひ期待してください!